

2023年度 西日本記録会（博多の森） 競技注意事項【訂正版】

- 大会は、2023年度日本陸上競技連盟規則により行う。
また、新型コロナウイルス感染症予防の観点により、日本陸連の陸上競技活動再開のガイダンス及び福岡陸協の競技会開催にあたっての新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインを基に競技会を運営する。

2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始 30分前	競技開始 15分前
フィールド競技	競技開始 60分前	競技開始 40分前

- ① 招集所は、本競技場正面玄関横に設ける。
- ② リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。

- スパイクは平行ピンとする。長さは9mm以下とし、走高跳・ジャベリックスローは12mm以下とする。

4. 跳躍競技のバーの上げ方について

中学男子	練習 1m35・1m60	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m73	以降3cm～
中学女子	練習 1m20・1m45	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	以降3cm～		
一高男子	練習 1m60・1m85	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	以降3cm～		
一高女子	練習 1m35・1m50	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	以降3cm～		

※棒高跳については、競技開始前に競技者の練習の状況を見て、審判長が決定する。

※気象状況等により変更することもある。

- 三段跳の踏切板は砂場から次のように設置する。

一般・高校男子：11m ※選手の能力によっては13mを追加し、選択するものとする。 一般・高校女子：9m

- 投てき競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。

- 持参のやりについては検査に合格したものは使用を認める。検査は第4ゲート用器具庫前で行う。なお、時間については当日にアナウンスで知らせるため、注意すること。

- 投てき種目出場者は、事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。

- 競技の運営上、走幅跳、砲丸投の計測ラインは下記の通りとする。

走幅跳—中学男子 4m50—中学女子 3m50—高校男子 5m00—高校女子 4m00

砲丸投—中学男子 6m00—中学女子 6m00

- 長距離種目については、競技の進行上、スタート後の制限時間を経過した場合はレースを打ち切るため、競技役員の指示に従って競技を中止すること。

中学男子3000m・一般高校女子3000m → 14分

一般男子5000m・高校男子5000m → 19分

- 選手変更をする場合、変更する選手は申込時に名前を登録している選手（種目に申し込まず、名前だけの登録だけでも可）に限る。招集所で選手変更の用紙を受け取り、総務の確認を受けて、**当日の最初の競技開始1時間前（8:00）までに招集所に提出**すること。

- 棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。

- 競技会中に発生した負傷及び疾病については、主催者において応急処置は行うが、以後の責任は負わない。

- 主催者は競技者と審判員対象の傷害保険に加入するが、補償はこの保険の範囲内とする。

- [個人情報の取り扱いについて]

福岡陸協で定める個人情報に関する規定を了承し、出場するものとする。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営する。

- その他

- ・チェックシートの提出や回収は求めないが、体調チェックについては、大会に関わる全ての人が必ず実施すること。特にチーム監督や管理者は、確実に個々の選手の状況を把握し、責任をもって出場させること。

- ・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とする。

- ・~~応援は拍手のみとし、声を出すことは禁止する。フィールド種目の応援についても、選手の掛け声に合わせて応援者が一声を出すことは禁止とする。~~

- ・選手の競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとする。トラック競技ではゴール後、速やかに第1ゲートシャッター外側へ退場をするようにし、ゴールエリアで休息等をしないこと。

- ・サイド及びバックスタンドは借用していないため立ち入りができない。ただし、フィールド競技の安全管理のために立ち入る場合（監督・コーチに限る）は本部に申し出て、許可を受けてから入ること。

- ・ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を競技区域内で所持または使用することはできない。（TR6.3.2）